第5 公営企業の業務状況

1 県病院事業会計

(1) 平成18年度下半期の経営状況

ア 事業概要

福井県立病院は本県の基幹病院として、一般診療部門のほかに、救命救急センター、健康診断 センターを併せ持ち、県民への高度な医療サービスの提供と福祉の向上に努めています。

また、福井県立すこやかシルバー病院につきましては、認知症老人を診断治療しながら処置の 判定を行い、あわせて介護教育を行うことのできる総合的なサービスの提供を図る場として、福 井市島寺町の「ふくい健康の森」の関連ゾーンに開院しています。

本期の利用患者数 (ドック利用者除く) は、入院患者164,018人 (前年度同期に比べ8,680人、5.0%減)、外来患者173,809人 (前年度同期に比べ15,277人、8.1%減)となりました。

これに伴う医業収益は7,362,520千円(前年度同期に比べ2.3%増)となり、医業外収益は724,799千円(前年度同期に比べ40.8%減)、特別利益5,825千円(前年度同期に比べ73.7%減)で、総事業収益は8,093,144千円(前年度同期に比べ4.1%減)となりました。

一方、医業費用は10,037,124千円(前年度同期に比べ2.4%減)、医業外費用は476,411千円 (前年度同期に比べ2.9%減)、特別損失は162,035千円 (前年度同期に比べ1,317.4%増)で、 総事業費用は10,675,570千円(前年度同期に比べ1.0%減)となりました。

イ 利用患者数

(ア) 平成18年度下半期の患者数 (ドック利用者除く) の前年度比較 (単位:人・%)

区分	平成18年度 下半期分(A)	前年度同期 (B)	増減	比 率 (A)/(B)×100
入院患者数	164, 018	172, 698	△ 8,680	95. 0
外来患者数	173, 809	189, 086	△ 15, 277	91. 9
計	337, 827	361, 784	△ 23,957	93. 4

(イ) 平成18年度中の患者数 (ドック利用者除く) の前年度比較 (単位:人・%)

		-2 / L 2 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 / 1 /		7 0 7/2	(1 12 . / 0 /
	区分	平成18年度(A)	平成17年度(B)	増減	比 率 (A)/(B)×100
	入院患者数	330, 451	351, 232	△ 20, 781	94. 1
	外来患者数	356, 148	385, 446	△ 29, 298	92. 4
İ	計	686, 599	736, 678	△ 50,079	93. 2

(ウ)平成18年度中	の月別患者数(ドッ	ク利用者除く)	(単位:人)
年月	入院患者数	外来患者数	計
平成18年4月	27, 361	29, 000	56, 361
5月	28, 355	30, 050	58, 405
6 月	28, 052	31, 348	59, 400
7月	27, 634	30, 274	57, 908
8月	28, 049	32, 382	60, 431
9月	26, 982	29, 285	56, 267
10月	28, 518	30, 608	59, 126
11月	27, 639	29, 435	57, 074
12月	27, 189	29, 008	56, 197
平成19年1月	26, 904	27, 427	54, 331
2月	25, 776	27, 005	52, 781
3月	27, 992	30, 326	58, 318
合 計	330, 451	356, 148	686, 599

(2) 平成18年度の決算および平成19年度の財政状況

ア 平成18年度福井県病院事業決算 総括表

(ア) 収益的収入および支出

収入							(単位:円)
		予 算	額				
区分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出 額に係る財源充 当額	合 計	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
第1款 病院事業収益	16, 364, 019, 000	△ 104, 444, 000		16, 259, 575, 000	16, 227, 487, 356	△ 32, 087, 644	
第1項 医業収益	13, 990, 966, 000	146, 942, 000		14, 137, 908, 000	14, 097, 771, 670		(うち仮受消費税 および地方消費税 34,592,646円)
第2項 医業外収益	2, 373, 053, 000	△ 257, 210, 000		2, 115, 843, 000	2, 123, 890, 806		(うち仮受消費税 および地方消費税 5,889,064円)
第3項 特別利益		5, 824, 000		5, 824, 000	5, 824, 880	880	

支 出														(単位:円)
		予 算 額												
区分	当初予算額	補正予算額	備費支	減	地方公営 全第 26 第3項に越 規 る繰越額	小	計	地方公営 金 第 26 第 2項 規定 越額	合	計	決算額	地方公第 26 第 26 第 2項に越 る繰越額	不用額	備考
第1款 病院事業費用	18, 123, 447, 000	167, 482, 000				18, 290,	929, 000		18, 290,	929, 000	17, 966, 120, 448		324, 808, 552	
第1項 医業費用	17, 314, 315, 000	1, 787, 000				17, 316,	102, 000		17, 316,	102,000	16, 999, 582, 027			(うち仮払消費税 および地方消費税 265,820,646円)
第2項 医業外費用	809, 131, 000	2, 299, 000				811,	430, 000		811,	430, 000	804, 503, 224			(うち仮払消費税 および地方消費税 624,057円)
第3項 特別損失	1, 000	163, 396, 000				163,	397, 000		163,	397, 000	162, 035, 197		1, 361, 803	

収 入 (単位:円) 予 算 額 地方公営企業法 第24条第3項の規 定による支出額 に係る財源充当 予算額に比べ 決算額の増減 区 分 決算額 備 考 当初予算額 補正予算額 計 合 計 第1款 資本的収入 5, 416, 570, 000 △ 821, 750, 000 4, 594, 820, 000 934, 000, 000 5, 528, 820, 000 5, 524, 820, 200 △ 3,999,800 第1項 企 業 債 4, 092, 000, 000 \triangle 868, 000, 000 3, 224, 000, 000 934, 000, 000 4, 158, 000, 000 4, 154, 000, 000 △ 4,000,000 第2項 医師公舎 敷金返還金 150, 000 2, 852, 000 3, 002, 000 3, 002, 000 3, 002, 200 200 第3項 繰 入 金 1, 324, 420, 000 42, 298, 000 1, 366, 718, 000 1, 366, 718, 000 1, 366, 718, 000 第4項 寄附金 1, 100, 000 1, 100, 000 1, 100, 000 1, 100, 000

支 出													(単位:円)
	予 算 額									翌年度繰越	額		
区分	当初予算額	補正予算額	流用增減額	小計	地営法条定る額 公業6 会 会 の に 繰 る 額	継続費 逓 次 繰越額	合 計	決算額	地営法第26 大企業26 大企業26 大工会額 (基本)	継続費 逓 繰越額	合 計	不用額	備考
第1款 資本的支出	6, 119, 603, 000	△ 830, 782, 000		5, 288, 821, 000		934, 414, 000	6, 223, 235, 000	6, 209, 221, 819		0	0	14, 013, 181	
第1項 建設改良費	4, 253, 154, 000	△ 834, 096, 000		3, 419, 058, 000		934, 414, 000	4, 353, 472, 000	4, 340, 510, 001		0	0		(うち仮払消費税 および地方消費税 203, 767, 644円)
第2項 企業債償還金	1, 866, 299, 000			1, 866, 299, 000			1, 866, 299, 000	1, 866, 297, 818				1, 182	
第3項 投 資	150, 000	3, 314, 000		3, 464, 000			3, 464, 000	2, 414, 000				1, 050, 000	

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額684,401,619円は、減債積立金8,285,256円、損益勘定内部留保資金676,116,363円で補填した。

イ 平成19年度当初予算

平成19年度当初予算においては、収益的収支において、病院事業収益17,045,957千円(医業収益14,767,119千円、医業外収益2,278,838千円)、病院事業費用20,816,352千円(医業費用19,946,807千円、医業外費用869,544千円、特別損失1千円)を計上しました。

また、資本的収支においては、本県における基幹病院としての役割を有する新病院の整備を継続する ため、収入2,620,249千円(企業債1,173,000千円等)、支出3,371,923千円(建設改良費1,328,996 千円、企業債償還金2,042,777千円等)の予算を計上しました。

平成19年度当初予算は、次のとおりです。

平成19年度当初予算の対前年度比較

(ア) 収益的収入および支出			(単位 : 千円)
科目	平成19年度	平成18年度	増減
病院事業収益	17, 045, 957	16, 364, 019	681, 938
医業収益	14, 767, 119	13, 990, 966	776, 153
入 院 収 益	10, 933, 479	10, 334, 798	598, 681
外 来 収 益	3, 274, 710	3, 038, 102	236, 608
その他医業収益	558, 930	618, 066	△ 59, 136
医業外収益	2, 278, 838	2, 373, 053	△ 94, 215
受取利息配当金	258	111	147
負担金交付金	9, 475	169, 001	△ 159, 526
補助金	15, 281	13, 924	1, 357
患者外給食収益	11, 185	7, 397	3, 788
その他医業外収益	216, 414	217, 290	△ 876
繰入金	2, 026, 225	1, 965, 330	60, 895
病院事業費用	20, 816, 352	18, 123, 447	2, 692, 905
医業費用	19, 946, 807	17, 314, 315	2, 632, 492
給与費	8, 719, 370	8, 714, 233	5, 137
材料費	3, 566, 807	3, 385, 313	181, 494
経費	2, 813, 740	2, 740, 290	73, 450
減価償却費	2, 637, 191	2, 446, 446	190, 745
資産減耗費	2, 184, 119	395	2, 183, 724
研究研修費	25, 580	27, 638	△ 2,058
医業外費用	869, 544	809, 131	60, 413
支払利息、取扱諸費	600, 117	614, 431	△ 14, 314
繰延勘定償却	223, 605	152, 310	71, 295
患者外給食諸費	8, 887	6, 668	2, 219
関連教育病院実習費	10, 378	10, 995	△ 617
消費税および地方消費税	26, 557	24, 727	1,830
特 別 損 失	1	1	0
過年度損益修正損	1	1	0

科目	平成19年度	平成18年度	増 減
資本的収入	2, 620, 249	5, 416, 570	△ 2,796,321
企 業 債	1, 173, 000	4, 092, 000	△ 2,919,000
企 業 債	1, 173, 000	4, 092, 000	△ 2,919,000
医師公舎敷金返還金	150	150	0
医師公舎敷金返還金	150	150	0
繰入金	1, 447, 099	1, 324, 420	122, 679
一般会計繰入金	1, 447, 099	1, 324, 420	122, 679
資本的支出	3, 371, 923	6, 119, 603	$\triangle 2,747,680$
建設改良費	1, 328, 996	4, 253, 154	△ 2, 924, 158
建物建設改良費	679, 254	3, 947, 107	$\triangle 3, 267, 853$
器械備品購入費	649, 742	306, 047	343, 695
企業債償還金	2, 042, 777	1, 866, 299	176, 478
企業債償還金	2, 042, 777	1, 866, 299	176, 478
投資	150	150	0
医師公舎敷金	150	150	0

2 電気事業会計

(1) 平成18年度下半期の経営状況

ア 水力発電事業の概況

本期における供給電力量は、81,848,703キロワット時となり、基準電力量の81.4パーセントの供給実績となりました。

年間の供給電力量は、下半期の実績が基準電力量比18.6パーセントの減であったため、基準電力量の95.5パーセントとなりました。

平成18年度下半期の水力発電供給実績

(単位 kWh、円)

年月	区分	基準電力量	供給電力量	料金	(う ち 消 費 税 および地方消費税
平成18年	10月	11, 200, 000	7, 222, 721	114, 632, 251	(5, 458, 678)
	11月	12, 400, 000	6, 370, 064	112, 009, 052	(5, 333, 764)
	12月	17, 800, 000	12, 796, 277	131, 771, 600	(6, 274, 838)
平成19年	1月	17, 400, 000	13, 149, 008	132, 864, 472	(6, 326, 879)
	2月	17, 100, 000	15, 400, 590	139, 791, 465	(6, 656, 736)
	3月	24, 600, 000	26, 910, 043	175, 652, 317	(8, 364, 396)
合	計	100, 500, 000	81, 848, 703	806, 721, 157	(38, 415, 291)

(ア) 中島発電所

本期における供給電力量は、40,429,373キロワット時となり、基準電力量の91.3パーセントとなりました。

(イ) 滝波川第一発電所

本期における供給電力量は、13,223,261キロワット時となり、基準電力量の73.1パーセントとなりました。

(ウ) 真名川発電所

本期における供給電力量は、17,515,597キロワット時となり、基準電力量の65.4パーセントとなりました。

(エ) 山口発電所

本期における供給電力量は、3,661,063キロワット時となり、基準電力量の89.3パーセントとなりました。

(才) 中島第二発電所

本期における供給電力量は、3,708,255キロワット時となり、基準電力量の103.0パーセントととなりました。

(カ) 広野発電所

本期における供給電力量は、3,311,154キロワット時となり、基準電力量の92.0パーセントとなりました。

イ 水力発電事業 営業の状況

本期における供給電力量料金収入額は、806,721,157円(うち消費税および地方消費税38,415,291円)となり、年間を通じては1,814,202,348円(うち消費税および地方消費税86,390,583円)の収入となりました。

ウ 風力発電事業の概況

国見岳風力発電所の、本期における供給電力量は1,414,280キロワット時となり、基準電力量の58.8パーセントの供給実績となりました。

平成18年度下半期の風力発電供給実績

(単位 kWh、円)

年月	区分	基準電力量	供給電力量	料 金	(う ち 消 費 税 および地方消費税
平成18年	10月	315, 000	168, 040	1, 958, 506	(93, 262)
	11月	460, 000	225, 090	2, 623, 423	(124, 924)
	12月	362, 000	253, 780	2, 957, 805	(140, 847)
平成19年	1月	436, 000	220, 450	2, 569, 344	(122, 349)
	2月	339, 000	202, 510	2, 360, 254	(112, 393)
	3月	493, 000	344, 410	4, 014, 098	(191, 147)
合	計	2, 405, 000	1, 414, 280	16, 483, 430	(784, 922)

エ 風力発電事業 営業の状況

本期における供給電力量料金収入額は、16,483,430円 (うち消費税および地方消費税784,922円) となり、年間を通じては31,554,973円 (うち消費税および地方消費税1,502,611円) の収入となりました。

(2) 平成18年度の決算および平成19年度の財政状況

ア 平成18年度福井県電気事業決算

(ア) 収益的収入および支出

収 入 (単位:円)

	予算	額			
区分	当 初 補 正 予 算 額 予 算 額	地方公営企業法 第24条第3項規定 による対1額で係る 財源充当額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備考
第1款 電気事業収益	1, 984, 572, 000 14, 472, 000	1, 999, 044, 000	1, 974, 465, 060	△ 24, 578, 940	
第1項 営業収益	1, 925, 109, 000 \triangle 222, 000	1, 924, 887, 000	1, 899, 861, 220	△ 25, 025, 780	(うち仮受消費税 および地方消費税 88,333,963円)
第2項 営業外収益	59, 463, 000 14, 694, 000	74, 157, 000	74, 603, 840	446, 840	(うち仮受消費税 および地方消費税 1,327,862円)

			=	予算	額		地方公営				
	当初予算額	補 正 予 算 額	予備費支出額流用增減額	地企第第規と	小 計	地企第第規繰出を第第規線	合 計	決算額	金第第規編 2 6 項よ 額	不用額	備考
第1款 電気事業費用	1,815,761,000	△ 51, 145, 000			1, 764, 616, 000		1, 764, 616, 000	1, 675, 588, 830		89, 027, 170	
第 1 項 営業費用	1, 597, 094, 000	△ 46, 529, 000			1, 550, 565, 000		1, 550, 565, 000	1, 465, 474, 188		85, 090, 812	(うち仮払消費税 および地方消費税 21,764,675円)
第 2 項 営業外費用	218, 667, 000	△ 4,616,000			214, 051, 000		214, 051, 000	210, 114, 642		3,996,358	(うち仮払消費税 および地方消費税 1,326,700円)
											(うち消費税および 地方消費税納付税額 54,315,100円)

収入(単位:円)

			予	章 額					
区分	当 初 予 算 額	補 正	小計	地方公営企業法 第 26 条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費逓次 繰越額に係る 財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に 比べ決算 額の増減	備考
第1款 資本的収入		7, 354, 000	7, 354, 000			7, 354, 000	7, 354, 977	977	
第1項 保 険 金		7, 354, 000	7, 354, 000			7, 354, 000	7, 354, 977	977	

			予	算 額					翌年度	E 繰	越額		
区分	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流用增減額	小 計	地方業 会 会 条 を を を を を を を を を の る の る の る る る る る る	継続費逓次繰越額	合 計	決 算 額	地企第26条 対業の 規定 対策を 対策を 対策を 対策を 対策を 対策を 対策を 対策を 対策を 対策を	継続費逓次繰越額	合計	不用額	備考
第 1 款 資本的支出	628, 308, 000	△ 25,507,000		602, 801, 000			602, 801, 000	602, 649, 945				151, 055	
第1項企業債償還金	245, 292, 000			245, 292, 000			245, 292, 000	245, 290, 030				1,970	
第 2 項 中島水力 発電設備	152, 714, 000	△ 1,440,000		151, 274, 000			151, 274, 000	151, 180, 765				93, 235	(うち仮払消費税 および地方消費税 7, 199, 084円)
滝 波 川 第 3 項 第一水力 発電設備	35, 091, 000	△ 3, 173, 000		31, 918, 000			31, 918, 000	31, 917, 900				100	(うち仮払消費税 および地方消費税 1,519,900円)
真名川 第4項水力 発電設備	51, 494, 000	△ 15, 353, 000		36, 141, 000			36, 141, 000	36, 139, 950				1,050	(うち仮払消費税 および地方消費税 1,720,950円)
広 野 第5項 水 力 発電設備	43, 293, 000	△ 5,541,000		37, 752, 000			37, 752, 000	37, 751, 700				300	(うち仮払消費税 および地方消費税 1,797,700円)
第 6 項 業務設備	424,000			424,000			424,000	369, 600				54, 400	(うち仮払消費税 および地方消費税 17,600円)

第 7 項 繰出金	100,000,000		100, 000, 000		100, 000, 000	100, 000, 000		0	

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 595, 294, 968 円は、減債積立金 245, 290, 030 円、建設改良積立金 237, 749, 704 円、地域振興積立金 100, 000, 000 円ならびに消費税および地方消費税資本的収支調整額 12, 255, 234 円で補てんした。

イ 平成19年度事業の経営方針および当初予算

各水力発電所の本年度基準供給電力量は、中島発電所が1億190万キロワット時、滝波川第一発電所が4,710万キロワット時、真名川発電所が6,850万キロワット時、山口発電所が700万キロワット時、中島第二発電所が890万キロワット時、広野発電所が730万キロワット時であり、合計では2億4,070万キロワット時を基準に予算に計上しました。

また、国見岳風力発電所は、435万キロワット時を基準に予算に計上しました。 次に改良工事の主なものとしては、中島発電所の監視カメラ設置工事を予定しています。

平成19年度当初予算の対前年度比較

(ア) 収益的収入および支出

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
電気事業収益	1, 855, 804	1, 984, 572	Δ	128, 768
営業収益	1, 798, 800	1, 925, 109	\triangle	126, 309
水力発電事業収益	1, 748, 148	1, 874, 457	\triangle	126, 309
附带事業収益	50, 652	50, 652		0
営業外収益	57, 004	59, 463	\triangle	2, 459
中小水力発電建設費利子補給	13, 274	13, 274		0
受託工事収益		32, 476	\triangle	32, 476
財 務 収 益	43, 730	13, 713		30, 017
電気事業費用	1, 672, 420	1, 815, 761	\triangle	143, 341
営業費用	1, 493, 705	1, 597, 094	\triangle	103, 389
中島水力発電所費	479, 371	363, 305		116, 066
滝波川第一水力発電所費	253, 069	428, 890	\triangle	175, 821
真名川水力発電所費	219, 175	199, 384		19, 791
山口水力発電所費	62, 172	66, 931	\triangle	4, 759
中島第二水力発電所費	97, 813	97, 358		455
広野水力発電所費	78, 747	125, 258	\triangle	46, 511
一般管理費	266, 983	278, 548	\triangle	11, 565
附带事業国見岳風力発電所費	35, 689	36, 526	\triangle	837
附带事業風力発電業務管理費	686	894	\triangle	208
営業外費用	178, 715	218, 667	\triangle	39, 952
財 務 費 用	106, 919	118, 359	\triangle	11, 440
受 託 工 事 費		32, 477	\triangle	32, 477
消費税および地方消費税	71, 796	67, 831		3, 965

(単位:千円)

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
資本的収入	500, 000			500, 000
貸 付 金 返 還 金	500, 000			500, 000
資本的支出	738, 985	628, 308		110, 677
企業債償還金	157, 293	245, 292	\triangle	87, 999
中島水力発電設備	63, 755	152, 714	\triangle	88, 959
滝波川第一水力発電設備	777	35, 091	\triangle	34, 314
真名川水力発電設備		51, 494	\triangle	51, 494
中島第二水力発電設備	16, 739			16, 739
広野水力発電設備		43, 293	\triangle	43, 293
業 務 設 備		424	\triangle	424
投	500, 000			500, 000
事業外固定資産	421			421
繰 出 金		100, 000	\triangle	100, 000

3 工業用水道事業会計

(1) 平成 18 年度下半期の経営状況

事業の概況

ア 県営第一工業用水道事業

本期は、KB セーレン(株比陸合繊工場ほか7社に対し、平成19年3月末現在、日量37,590 立方メートルの 給水を行い、150,852,423円(うち消費税および地方消費税7,183,443円)の収入を得ました。

なお、年間の収入額は、302,533,707円(うち消費税および地方消費税14,406,357円)となりました。

イ 福井臨海工業用水道事業

本期は、古河スカイ㈱福井工場ほか48 社に対し、平成19年3月末現在、日量27,752 立方メートルの給水を行い、189,971,426円(うち消費税および地方消費税9,046,187円)の収入を得ました。

なお、年間の収入額は、375,030,088円(うち消費税および地方消費税17,858,449円)となりました。

(2) 平成 18 年度の決算および平成 19 年度の財政状況

ア 平成 18 年度福井県工業用水道事業決算

(ア) 収益的収入および支出

収入(単位:円)

区分	当 初 補 予 算 額 予	地方公営企業法 正 第24条第3項の規定 算 額 による支出額に係る 財 源 充 当 額	습 참	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備考
第1款 工業用水道 事業収益	650, 963, 000	32, 926, 000	683, 889, 000	692, 200, 033	8, 311, 033	
第 1 項 営業収益	643, 721, 000	25, 889, 000	669, 610, 000	677, 806, 557	8, 196, 557	(うち仮受消費税 および地方消費税 32,264,806円)
第2項 営業外収益	7, 242, 000	7, 037, 000	14, 279, 000	14, 393, 476	114, 476	(うち仮受消費税 および地方消費税 277, 424円)

			=	予算	額				地方公営		
区分	当 初予算額	補 正 予 算 額	予備費支出額	地企第第規士の業4項に出て、	小 計	地企第第規繰地企第第規繰	合 計	決算額	金第第規線 業 6 項よ 瀬 規 線	不用額	備考
第1款 工業用水道 事業費用	542, 052, 000	△ 9, 147, 000			532, 905, 000		532, 905, 000	484, 017, 318		48, 887, 682	
第 1 項 営業費用	513, 061, 000	△ 12,758,000			500, 303, 000		500, 303, 000	453, 064, 890		47, 238, 110	(うち仮払消費税 および地方消費税 6,531,308円)
第 2 項 営業外費用	28, 991, 000	3, 611, 000			32, 602, 000		32, 602, 000	30, 952, 428		1,649,572	(うち消費税および 地方消費税納付税額 15,009,000円)

収入(単位:円)

			予	章 額					
区分	当 初 予 算 額	補 正	小計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費逓次 繰越額に係る 財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に 比べ決算 額の増減 500	備考
第1款資本的収入	49, 000, 000	△ 23, 748, 000	25, 252, 000			25, 252, 000	25, 252, 500	500	
第1項 負担金	49, 000, 000	△ 23, 748, 000	25, 252, 000			25, 252, 000	25, 252, 500	500	

		=	ř ĵ	章 額					翌年度	を繰	越額		
区分	当 初予算額	補 正 5	流	計	地企第26 大業6 足越 規操	継続費逓次繰越額	合 計	決 算 額	地企第26条よ 大業名よ 規操 を基準を が、 を が、 を は が、 を は を は を を を を を を を を を を を を を を を	継続費逓次繰越額	合計	不用額	備考
第 1 款 資本的支出	565, 606, 000	△ 90, 444, 000	475	, 162, 000			475, 162, 000	475, 159, 818				2, 182	
第1項企業債償還金	20, 782, 000		20	, 782, 000			20, 782, 000	20, 781, 018				982	
第2項長期借入金返還金	223, 341, 000		223	, 341, 000			223, 341, 000	223, 341, 000				0	
第一工業用 第3項 水道設備 改良費	262, 683, 000	△ 64, 380, 000	196	, 303, 000			198, 303, 000	198, 303, 000				0	(うち仮払消費税 および地方消費税 9,443,000円)
臨海工業用 第4項 水道設備 改良費	9, 800, 000	△ 2, 317, 000	7	, 483, 000			7, 483, 000	7, 482, 300				700	(うち仮払消費税 および地方消費税 356,300円)
臨海工業用 第 5 項 水道建設 費	49, 000, 000	△ 23, 747, 000	25	, 253, 000			25, 253, 000	25, 252, 500				500	(うち仮払消費税 および地方消費税 1,202,500円)

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額 449,907,318 円は、減債積立金 20,781,018 円、建設改良積立金 198,303,000 円、損益勘定留保資金 219,821,500 円ならびに消費税および地方消費税資本的収支調整額 11,001,800 円で補てんした。

イ 平成19年度事業の経営方針および当初予算

平成19年度の工業用水給水量は、県営第一工業用水道事業においては8社に対し、日量37,590 立方メートルを予定しており、福井臨海工業用水道事業においては49社に対し、日量27,752 立方メートルを予定しています。 平成19年度当初予算は、次のとおりです。

平成19年度当初予算の対前年度比較

(ア) 収益的収入および支出

(単位:千円)

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
工業用水道事業収益	667, 083	650, 963		16, 120
営業収益	654, 320	643, 721		10, 599
第一工業用水道給水収益	303, 362	304, 143	\triangle	781
臨海工業用水道給水収益	350, 958	339, 578		11, 380
営業外収益	12, 763	7, 242		5, 521
第一工業用水道受取利息	3, 647	1, 189		2, 458
臨海工業用水道受取利息	4, 227	1, 167		3, 060
臨海工業用水道雑収益	4, 889	4, 886		3
工業用水道事業費用	509, 225	542, 052	\triangle	32, 827
営業費用	467, 601	513, 061	\triangle	45, 460
第一工業用水道原水および浄水費	17, 000	18, 905	\triangle	1, 905
第一工業用水道配水費	60, 201	78, 305	\triangle	18, 104
第一工業用水道総係費	35, 044	53, 555	\triangle	18, 511
第一工業用水道減価償却費	69, 620	75, 176	\triangle	5, 556
臨海工業用水原水および浄水費	57, 477	61, 180	\triangle	3, 703
臨海工業用水道配水費	87, 934	83, 813		4, 121
臨海工業用水道総係費	16, 456	16, 168		288
臨海工業用水道減価償却費	123, 869	125, 959	\triangle	2,090
営業外費用	41, 624	28, 991		12,633
第一工業用水道支払利息	15, 006	15, 944	\triangle	938
消費税および地方消費税	26, 618	13, 047		13, 571

(イ) 資本的収入および支出

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
資本的収入		49, 000	\triangle	49, 000
負 担 金		49, 000	Δ	49,000
資本的支出	244, 311	565, 606	\triangle	321, 295
企業債償還金	21, 719	20, 782		937
長期借入金返還金	216, 918	223, 341	\triangle	6, 423
第一工業用水道設備改良費		262, 683	\triangle	262, 683
臨海工業用水道設備改良費	5, 674	9, 800	\triangle	4, 126
臨海工業用水道建設費		49, 000	Δ	49,000

4 水道用水供給事業会計

(1) 平成 18 年度下半期の経営状況

事業の概況

ア 坂井地区水道用水供給事業

本期は、坂井地区 2 市に対し、日量 44,175 立方メートルの給水を行い、658,463,708 円(うち消費税および地方消費税 31,355,408 円)の収入を得ました。

なお、年間の収入額は、1,320,545,351円(うち消費税および地方消費税62,883,101円)となりました。

イ 日野川地区水道用水供給事業

本期は、浄水場施設等の第1期工事が11月末に完成し、日野川流域3市2町に対し、12月1日から日量14,200 立方メートルの給水を開始し、203,864,430円(うち消費税および地方消費税9,707,830円)の収入を得ました。

なお、第2期工事として、中継ポンプ場の造成および送水管布設工事を施工しました。

(2) 平成 18 年度の決算および平成 19 年度の財政状況

ア 平成18年度福井県水道用水供給事業決算

(ア) 収益的収入および支出

収入(単位:円)

	予 缜	章 額			
区分	当 初 補 正 子 算 額	地方公営企業法 第24条第3項の規定 による支出額に係る 財源 充 当 額	決算額計	予算額に比べ決算額の増減	備考
第1款 水道事業収益	1, 640, 667, 000 2, 084, 000	1, 6	42, 751, 000 1, 667, 427, 729	24, 676, 729	
第1項 営業収益	1, 524, 409, 000 4, 196, 000	1, 5	1, 528, 570, 451	△ 34, 549	(うち仮受消費税 および地方消費税 72,595,345円)
第 2 項 営業外収益	116, 258, 000 \triangle 2, 112, 000	1	14, 146, 000 138, 857, 278	24, 711, 278	(うち仮受消費税 および地方消費税 2,435円)
					(うち消費税および 地方消費税還付金 40,492,997円)

支 出 (単位:円)

				予	算	額				地方公営		
区分	当 初予算額	補 正 予 算 額	備费	増減	第24条 第3項の	小計	地企第第規繰 地企第第規繰	合 計	決 算 額	全 第 第 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 3 3 3 3 3 3 3	不用額	備考
第1款 水道事業費用	1, 622, 433, 000	△ 83, 497, 000				1, 538, 996, 000		1, 538, 996, 000	1, 431, 601, 808		107, 334, 192	
第 1 項 営業費用	1, 271, 040, 000	△ 65, 299, 000				1, 205, 741, 000		1, 205, 741, 000	1, 098, 408, 207		107, 332, 798	(うち仮払消費税 および地方消費税 13,099,365円)
第 2 項 営業外費用	351, 393, 000	△18, 198, 000				333, 195, 000		333, 195, 000	333, 193, 601		1, 399	

(イ) 資本的収入および支出

収入(単位:円)

			予	章 額												
区 分	当 初予算額	補 正額	小計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費逓次 繰越額に係る 財源充当額	승 콺	決 算 額	予算額に算紙の増減	備考							
第1款 資本的収入	2, 742, 567, 000	△7, 583, 000	2, 734, 984, 000	33, 300, 000	698, 700, 000	3, 466, 984, 000	3, 328, 306, 133	△ 138, 677, 867								
第1項 企 業 債	1, 272, 000, 000	△ 20,000,000	1, 252, 000, 000	20, 434, 000	251, 566, 000	1, 524, 000, 000	1, 439, 000, 000	△ 85,000,000								
第2項 出 資 金	810, 567, 000	2, 334, 000	812, 901, 000	6, 433, 000	223, 567, 000	1, 042, 901, 000	1, 015, 473, 000	△ 27, 428, 000								
第3項 国庫補助金	660, 000, 000		660, 000, 000	6, 433, 000	223, 567, 000	890, 000, 000	863, 400, 000	△ 26,600,000								
第4項 雑 入		10,083,000	10, 083, 000			10, 083, 000	10, 433, 133	350, 133	(うち消費税 および仮払 消費税額 2,207円)							

支 出 (単位:円)

~ н												(+17:11)
			予 算	額				翌年	度 繰	越 額		
区分	当 初予算額	補 正 坩	小計	地 企 第 規 様 を ま を ま を に 越 縁 に を は に を に に を に に を に を に に に に に に に に に に に に に	継続費逓次繰越額	合 計	決 算 額	地 金 第 2 6 よ 財 表 よ よ ま 様	継続費逓次繰越額	合 計	不用額	備考
第 1 款 資本的支出	3,000,224,000	△ 23,02,000	3,057,162,000	3300	658, 70,000	379,12,00	3,711,239,167	7980,000		79,800,000	812,83	
第1項企業債償還金	517,249,000		517,249,000			517, 249,000	517,247,788				1,212	
坂井地区 第 2 項 水道用水 供給事業 設備效良費	2,89,00	∆ 5360 0	3,03,00			ZŒ W	37,061,850				1,150	(うち仮払消費税 および地方消費税
日野川地区 第3項 水道用水 供給事業 設備建設費	250,106,000	△ 7,256,000	25289,00	3330,000	68 ₈ 70,000	3,24,80,00	3,66929,539	7380,000		7380,000	8 12 1,471	1,764,850円) (うち仮払消費税 および地方消税 139,559,231円)

⁽注)資本的収入額が資本的支出額に不足する額382,933,034円は、減債積立金17,000,000円、建設改良積立金37,061,850円、損益勘定留保資金115,531,679円、過年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額153,841,090円ならびに当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額99,991,412円のうち未収の消費税および地方消費税還付金40,492,997円を除いた59,498,415円で補てんした。

イ 平成19年度事業の経営方針および当初予算

坂井地区水道用水供給事業については、坂井地区 2 市に対し、日量 44,175 立方メートルの給水をします。また、日野川地区水道用水供給事業については、引き続き、送水施設建設工事等を進めるとともに、平成 19 年度は日野川流域 3 市 2 町に対し、日量 20,800 立方メートルを給水します。

平成19年度当初予算は、次のとおりです。

平成19年度当初予算の対前年度比較

(ア) 収益的収入および支出

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
水道事業収益	2, 330, 336	1, 640, 667		689, 669
営業収益	2, 227, 421	1, 524, 409		703, 012
坂井地区水道給水収益	1, 324, 163	1, 320, 545		3, 618
日野川地区水道給水収益	903, 258	203, 864		699, 394
営業外収益	102, 915	116, 258	\triangle	13, 343
坂井地区水道受取利息	17, 102	5, 487		11, 615
日野川地区水道受取利息	6, 087			6, 087
補 助 金	79, 726	87, 614	\triangle	7, 888
消費税および地方消費税還付金		23, 157	\triangle	23, 157

水道事業費用	2, 542, 892	1, 622, 433	920, 459
営業費用	1, 946, 422	1, 271, 040	675, 382
坂井地区水道原水および浄水費	370, 232	431, 574	△ 61, 342
坂井地区水道総係費	81, 733	120, 792	△ 39, 059
坂井地区水道減価償却費	313, 698	346, 151	△ 32, 453
日野川地区水道原水および浄水費	373, 859	99, 496	274, 363
日野川地区水道総係費	14, 839	1, 336	13, 503
日野川地区水道減価償却費	792, 061	271, 691	520, 370
営業外費用	596, 470	351, 393	245, 077
坂井地区水道支払利息	244, 496	266, 836	△ 22, 340
日野川地区水道支払利息	263, 938	84, 557	179, 381
消費税および地方消費税	88, 036		88, 036

(単位:	十円)
------	-----

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増減
資本的収入	746, 726	2, 742, 567	△ 1, 995, 841
企業債		1, 272, 000	△ 1, 272, 000
出 資 金	198, 626	810, 567	△ 611, 941
国 庫 補 助 金	48, 100	660, 000	△ 611, 900
長 期 借 入 金	500, 000		500, 000
資本的支出	1, 234, 511	3, 090, 224	△ 1,855,713
企業債償還金	567, 804	517, 249	50, 555
長期借入金返還金	500, 000		500, 000
坂井地区水道用水		52, 869	△ 52, 869
供給事業設備改良費			
日野川地区用水道用	166, 707	2, 520, 106	△ 2, 353, 399
水供給事業建設費			

5 臨海工業用地等造成事業会計

(1) 平成18年度下半期の経営状況

事業の概況

本期の主な事業については、雨水排水管の埋設工事を施工しました。

產業用地売却状況

計画面積	平成19年3	残 面 積	
	売却済面積	売 却 率	7爻
7,312	6,791 f m²	92.9%	521 ←m²

(2) 平成 18 年度の決算および平成 19 年度の財政状況

ア 平成18年度福井県臨海工業用地等造成事業決算

(ア) 収益的収入および支出

収入(単位:円)

		予 算 額				
区分	当 初 補 予 算 額 予	地方公営企業法 正正 第24条第3項の規定 算 額 による支出額に係る 財 源 充 当 額	合 計	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備考
第1款 造成事業収益	69, 439, 000 2, 2	232, 504, 000	2, 301, 943, 000	2, 301, 977, 042	34, 042	
第 1 項 営業収益	43, 400, 000 2, 2	225, 434, 000	2, 268, 834, 000	2, 268, 834, 516	516	
第 2 項 営業外収益	26, 039, 000	7, 070, 000	33, 109, 000	33, 142, 526	33, 526	(うち仮受消費税 および地方消費税 337,601円)

			-	予算	額				地方公営		
区分	当 初予算額	補 正 予 算 額	予備費支出額	出土 金田 は 一	小 計	地企第第規繰地企第第規繰	合 計	決算額	金第第規繰業6項よ期	不用額	備考
第1款 造成事業費用	34, 944, 000	2, 161, 047, 000			2, 195, 991, 000		2, 195, 991, 000	2, 195, 956, 492		34, 508	
第 1 項 営業費用	34, 350, 000	2, 161, 306, 000			2, 195, 656, 000		2, 195, 656, 000	2, 195, 655, 792		208	
第 2 項 営業外費用	594,000	△ 259,000			335,000		335,000	300, 700		34,300	

収入(単位:円)

			予	章 額					
区分	当初補予算額予		小計	地方公営企業法 第26条の規定に よる繰越額に係 る財源充当額	継続費 逓次 繰越額に係る 財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に 比べ決算 額の増減	備考
第1款 資本的収入	223, 368, 000	501,000	223, 869, 000			223, 869, 000	223, 879, 672	10, 672	
第1項 貸付金返還金	223, 341, 000		223, 341, 000			223, 341, 000	223, 341, 000	0	
第2項 諸収入	27,000	501,000	528, 000			528, 000	538, 672	10,672	

			予	算 額					翌年度	[繰	越額		
区分	当初予算額	補 正 予 算 額	流用増減額	小計	地企第規繰 大業6 大業6 大業 を は 越 が が が が が り に 越 が り る り る り る り る り る り る り る り る り る り	継続費逓次繰越額	合 計	決 算 額	地企第26条は 対	継続費逓次繰越額	合計	不用額	備考
第 1 款 資本的支出	528, 834, 000	△ 65, 687, 000		463, 147, 000			463, 147, 000	439, 927, 594				23, 219, 406	
臨海工業 第1項 用 地 等 造成事業費	528, 834, 000	△ 65, 687, 000		463, 147, 000			463, 147, 000	439, 927, 594				23, 219, 406	(うち仮払消費税 および地方消費税 12,557,745円)

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額216,047,922 円は、損益勘定留保資金210,730,958 円、過年度分消費税および地方消費税資本的収支 調整額5,280,063 円ならびに当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額36,901 円で補てんした。

イ 平成19年度事業の経営方針および当初予算

平成19年度の主な事業については、テクノポート福井内の環境整備を実施することとし、所要の予算額を計上しました。

平成19年度当初予算は次のとおりです。

平成19年度当初予算の対前年度比較

(ア) 収益的収入および支出

(単位:千円)

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増減
造成事業収益	86, 202	69, 439	16, 763
営 業 収 益	43, 400	43, 400	0
営 業 外 収 益	42, 802	26, 039	16, 763
造成事業費用	34, 993	34, 944	49
営 業 費 用	34, 350	34, 350	0
営 業 外 費 用	643	594	49

(イ) 資本的収入および支出

(単位:千円)

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
資本的収入	216, 943	223, 368	\triangle	6, 425
貸 付 金 返 還 金	216, 918	223, 341	\triangle	6, 423
諸 収 入	25	27	\triangle	2
資本的支出	308, 944	528, 834	\triangle	219, 890
福井臨海工業用	308, 944	528, 834	\triangle	219, 890
地等造成事業費				

6 臨海下水道事業会計

(1) 平成 18 年度下半期の経営状況

事業の概況

本期は、古河スカイ(㈱ほか) 88 社から排水される日量 9,891 立方メートル(平成 19 年 3 月末日現在認定汚水量)の汚水を処理し、315,061,692 円(うち消費税および地方消費税 15,002,721 円)の収入を得ました。 なお、年間の収入額は、597,952,781 円(うち消費税および地方消費税 28,473,522 円)となりました。

(2) 平成 18 年度の決算および平成 19 年度の財政状況

ア 平成18年度福井県臨海下水道事業決算

(ア) 収益的収入および支出

収 入 (単位:円)

	予(算 額			
区分	当 初 補 正 子 算 額	地方公営企業法 第24条第3項の規定 による支出額に係る 財源 充 当 額	決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備考
第1款 下水道事業収益	511, 553, 000 69, 155, 000	580, 708, 000	604, 470, 203	23, 762, 203	
第1項 営業収益	509, 733, 000 64, 569, 000	574, 302, 000	597, 952, 781	23, 650, 781	(うち仮受消費税 および地方消費税 28,473,522円)
第 2 項 営業外収益	1, 820, 000 4, 586, 000	6, 406, 000	6, 517, 422	111, 422	(うち仮受消費税 および地方消費税 612円)

	予				算			額		地方公営		
区分	当初予算額	補 正予算額	予備費支出額	流用類類	地方公 金 24 条 第 3 項 に よ 知 こ 出	小計	地方公営企 業法第 26 条第 2項の 規定による 繰 越 額	合 計	決算額	企法 26 第項規にる越業第条 2 の定よ繰額	不用額	備考
第1款下水道事業費用	632, 508, 000	△ 64, 410, 000		0		568, 098, 000		568, 098, 000	532, 586, 096		35, 511, 904	
第1項 営業費用	629, 169, 000	△ 67, 549, 000		△ 4, 175, 000		557, 445, 000		557, 445, 000	521, 983, 396		35, 511, 604	(うち仮払消費税 および地方消費税 15,039,412円)
第2項営業外費用	3, 339, 000	3, 139, 000		4, 175, 000		10, 653, 000		10, 653, 000	10, 652, 700		300	(うち消費税 および地方消費税 納が税額 10,652,700円)

収入(単位:円)

		予 算					
区分		E	公営企業法 6条の規定に 繰越額に係る 財源充当額	合 計	決 算 額	予算額に 比べ決算 額の増減	備考
第1款資本的収入第1項 負担金	83, 140, 000 △ 9, 258, 00 83, 140, 000 △ 9, 258, 00			73, 882, 000 73, 882, 000	73, 883, 250 73, 883, 250	1, 250 1, 250	

		Ė	予	算 額					翌年度	を繰	越額		
区分	当 初予算額	補 正	流用增減額	小 計	地企第26条よ 力業 6条よ 規繰 機	継続費逓次繰越額	合 計	決 算 額	地企第26 大業6 大業6 大業 に越	継続費逓次繰越額	合計	不用額	備考
第 1 款 資本的支出	165, 744, 000	△ 31, 251, 000		134, 493, 000			134, 493, 000	132, 491, 205				2, 001, 795	
福州臨海 第 1 項下水道設備 改良費	108, 794, 000	△ 29, 920, 000		78, 874, 000			78, 874, 000	78, 872, 955				1, 045	(うち仮払消費税 および地方消費税 3,755,855円)
福井臨海 第2項 下水道建設費	54,950,000	△ 1, 331, 000		53, 619, 000			53, 619, 000	53, 618, 250				750	(うち仮払消費税 および地方消費税 2,553,250円)
第4項 予備費	2,000,000			2,000,000			2,000,000	0				2,000,000	

⁽注) 資本的収入額が資本的支出額に不足する額58,607,955 円は、損益勘定留保資金55,817,100 円ならびに消費税および地方消費税資本的収支 調整額2,790,855 円で補てんした。

イ 平成19年度事業の経営方針および当初予算本年度は、90社から排水される日量9,891立方メートルの汚水を処理する予定です。 平成19年度当初予算は、次のとおりです。

平成19年度当初予算の対前年度比較

(ア) 収益的収入および支出

(単位: 千円)

科目	平成 19 年度	平成 18 年度	増	減
下水道事業収益	556, 160	511, 553		44, 607
営業 収益	549, 298	509, 733		39, 565
下 水 道 使 用 料	549, 298	509, 733		39, 565
営業外収益	6, 862	1,820		5, 042
受 取 利 息	6, 862	1,820		5, 042
下水道事業費用	551, 386	632, 508	\triangle	81, 122
営業費用	542, 730	629, 169	\triangle	86, 439
福井臨海下水道管渠費	7, 586	8, 913	\triangle	1, 327
福井臨海下水道処理場費	369, 441	452, 367	\triangle	82, 926
福井臨海下水道総係費	12, 408	13, 042	\triangle	634
福井臨海下水道減価償却費	153, 295	154, 847	\triangle	1, 552
営業外費用	8, 656	3, 339		5, 317
消費税および地方消費税	8, 656	3, 339		5, 317

(イ) 資本的収入および支出

科	目		目 平成 19 年度 平成 18 年度		増	減
資本的収入			97, 921	83, 140		14, 781
負	担	金	97, 921	83, 140		14, 781
資本的支出			99, 921	165, 744	\triangle	65, 823
福井臨海	下水道設備的	女良費		108, 794	\triangle	108, 794
福井臨洲	每下水道建	設費	97, 921	54, 950		42, 971
予	備	費	2, 000	2,000		0